

# VAIO® Phone A

## 初期セットアップガイド

VAIO 株式会社 <https://vaio.com>

### ■ お問い合わせ

使い方・トラブル・修理のご相談はこちら ☎0120-810-460  
携帯電話・PHS、上記番号につながらない場合は 03-6420-3134（通話料有料）  
受付時間：月～金 9:00～18:00 / 土日・祝日 9:00～17:00  
※システムメンテナンス、当社指定休日を除く

### ■ Webフォームからのお問い合わせ（24時間受け付けております）

<https://solutions.vaio.com/inquiry>

- ・画面はハメコミ合成です。
- ・掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。
- ・本ガイドに掲載の設定作業におきまして、通信料が発生することがあります。

“VAIO”、VAIO はソニー株式会社の登録商標または商標です。その他、本冊子に記載されているシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、® マークは明記していません。



VPA051-003



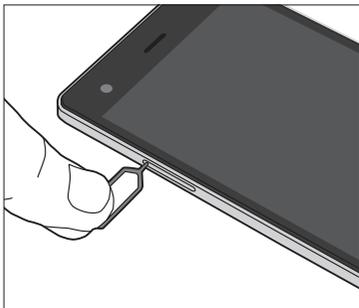
VAIO

## SIMカードを取り付ける

まずSIMカードを取り付けましょう。SIMトレイは本体左側面にあります。また作業には付属のSIMトレイピンを使います。この作業は電源を入れずに行います。

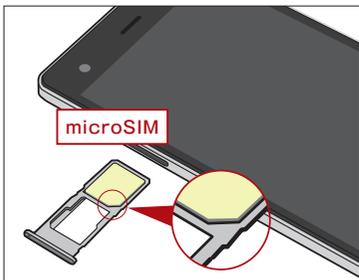
**1** 本体の電源は必ずオフにしておいてください。

### 1 SIMトレイピンを使ってSIMトレイを引き出す

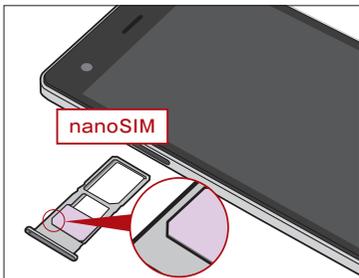


本体左側面の小さな穴に、製品に付属しているSIMトレイピンを差し込みます。するとSIMトレイが出てくるので、引き出します。

### 2 SIMトレイにSIMカードを取り付ける



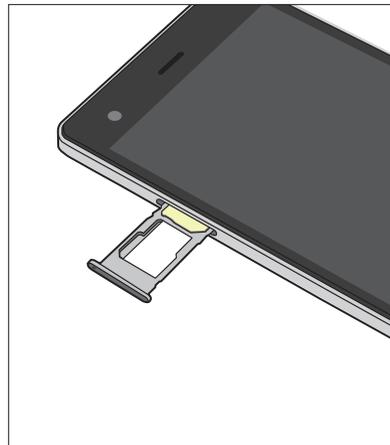
microSIMはSIMトレイの奥のホルダーに、nanoSIMはSIMトレイの手前のホルダーに取り付けてください。どちらの場合もICチップ面が下になるように置きます。またカードの切り欠きの向きにも気を付けましょう。



#### SIMカードのサイズについて

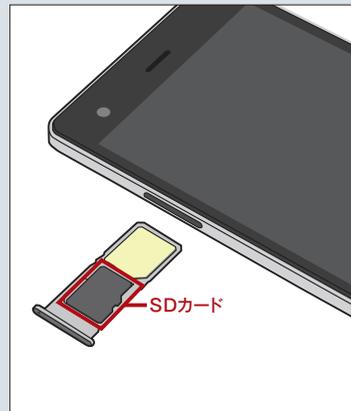
SIMカードにはサイズによって、標準SIM、microSIM、nanoSIMの3つの種類があります。VAIO Phone Aでは、microSIMとnanoSIMが利用できます。

### 3 SIMトレイを本体に差し込む



SIMカードやSDカードを取り付けたら、SIMトレイを本体に挿入します。カードがずれないように気を付けながら、奥までまっすぐに押し込んでください。取り付けがすんだら本体の電源を入れましょう。SIMカードなどが認識されない場合は再度SIMトレイを引き出し、きちんと取り付けられているか確認してください。

#### microSDカードを取り付ける場合



microSDカードを取り付ける場合は、SIMトレイの手前のホルダーに、端子部分を下にして取り付けてください。対応するmicroSDカードの最大容量は64GBとなっています。なおmicroSDカードとnanoSIMカードを同時に使うことはできません(12ページ参照)。

# APNを設定する

データ通信の利用を開始するためには、利用する通信サービスごとにAPN(Access Point Name)を設定する必要があります。VAIO Phone Aの場合は、主な通信サービスのAPN情報があらかじめ登録されています。

▶ 通信サービスによっては手順や用語などが異なる場合があります。  
詳しくは各通信サービス会社のWebサイトなどで確認してください。

## 1 「設定」を開く



ホーム画面の下部中央の「アプリ一覧」ボタンをタップし、次に歯車を模したアイコンの「設定」をタップします。

## 3 「モバイルネットワーク」をタップする



データ通信に関する設定項目が並んだ画面が開きます。ここで下から2番目にある「モバイルネットワーク」をタップします。

## 2 「無線とネットワーク」の「もっと見る」をタップする



設定画面が開いたら、「無線とネットワーク」の一番下にある「もっと見る」をタップします。

## 4 「アクセスポイント名」をタップする



モバイルネットワーク設定の画面が開いたら「アクセスポイント名」をタップします。なおSIMカードを2枚装着している場合は、上段にあるSIMカードの名前をタップして選択し、それぞれ設定してください。

## APNを設定する

### 5 該当する通信サービスをタップする



通信サービスごとのAPNが一覧表示されます。購入したSIMカードの通信サービスを選んでタップします。これでAPNの設定は終了です。

### APNを新規に作成する場合



APNの一覧表示に該当する通信サービスがない場合は、右上の「+」ボタンをタップして「アクセスポイントの編集」画面を開き、パスワードや認証タイプといった設定項目を入力しましょう。

## Googleアカウントを設定する

Googleアカウントは、Gmailの利用やGoogle Playからのアプリのダウンロードなど、さまざまなシーンで使われるアカウントです。既存のアカウントを登録できるのはもちろん、新規に作成することも可能です。

### 1 「設定」の「アカウント」で「アカウントを追加」をタップする



「設定」(4ページ参照)を開いて「アカウント」をタップします。「アカウントの追加」画面が表示されるので、「Google」をタップしましょう。なおメールのアカウント追加もここで行います。

### 2 アカウント情報とパスワードを入力する



「メールアドレスまたは電話番号」に情報を入力し「次へ」をタップ。続けてパスワードを入力しましょう。最後に「同意する」をタップすれば、Googleアカウントの設定は終了です。

**新規アカウントを作成するには**  
「アカウントの追加」画面で「または新しいアカウントを作成」をタップします。新規の場合は、名前や生年月日を入力する必要があります。

## 主なSNSのアカウントを引き継ぐ

ここでは、代表的なSNSであるLINE、Facebook、Twitter、Instagramのアカウントを引き継ぐ方法を説明します。この作業には、使用している各サービスのアカウントやパスワードなどの情報が必要になります。あらかじめ準備しておきましょう。

▶トークの履歴の引き継ぎについては、11ページを参照してください。

### 1 メールアドレスを登録する 元の端末



引き継ぐ元となるAndroid端末でLINEを起動し、「設定」の「アカウント」にある「メールアドレス登録」をタップします。ここで、メールアドレスとパスワードを入力します。

メールアドレスを登録済みの場合  
メールアドレスをすでに登録している場合は、3からの作業となります。

### 2 認証番号を入力してメールアドレスを登録する 元の端末



設定したメールアドレスに、LINEから認証番号がメールで送られてきます。確認後、その認証番号をLINEの「メールアドレス登録」に入力します。入力後、「登録する」をタップします。

### 3 「アカウント引き継ぎ設定」をオンにする 元の端末



「設定」にある「アカウント引き継ぎ設定」をタップし、表示された画面で、「アカウントを引き継ぐ」をオンにします。オンにしてから24時間以内に引き継ぎ作業をする必要があるので注意しましょう。

### 4 VAIO Phone AにLINEアプリをインストールする



引き継ぎ先であるVAIO Phone Aで「Playストア」を開き、「LINE」を検索して探します。見つかったら「インストール」をタップして、VAIO Phone AにLINEアプリをインストールします。

5 「ログイン」をタップする



LINEを起動したら画面左下の「ログイン」をタップします。「新規登録」をタップすると、アカウントを引き継げなくなるので注意しましょう。ログイン画面で、手順の1で設定したメールアドレスとパスワードを入力し、「確認」をタップします。続けて電話番号を入力し、SMSで送られてくる認証番号を入力します。

SMS認証が使えない場合

LINEの引き継ぎには、SMSで送られてくる認証番号が必要です。ただしデータ専用のSIMカードには、SMSをサポートしていないものもあります。その場合は「Facebook認証」を利用しましょう。利用には、元の端末でLINEのアカウントとFacebookを連携させておく必要

があります。端末で、LINEの「設定」にある「アカウント」をタップし、開いた画面の「Facebook」という文字列の右にある「連携する」をタップします。次にVAIO Phone AでLINEを起動し、ログインする際に「Facebookログイン」を選択すれば引き継ぎは完了します。



LINEの「設定」にある「アカウント」を開き、「Facebook」の「連携する」をタップします(左図)。Facebookにログインしていない場合は、次の画面でアカウント情報を入力する必要があります(右図)。

LINEのトークの履歴を引き継ぐ方法

アカウントの引き継ぎで移行できるデータは、友だちリスト、LINEスタンプ、LINE関連タイトル(ゲーム)のデータなどと広範囲にわたりますが、トークの履歴は引き継ぐことができません。残したい場合は、別途バックアップを取っておく必要があります。

なお、異なるOS間でのトーク履歴の引き継ぎは行えません。VAIO Phone Aに引き継げるトーク履歴は、Android端末のもののみとなります。

最初に、元の端末のLINEのトークで

「トーク設定」を開き、「トーク履歴をバックアップ」をタップします。すると「テキストでバックアップ」「すべてバックアップ」という項目が表示されます。スタンプを含めて保存したいときは「すべてバックアップ」を選びます。そして保存した履歴を復元する場合は、引き継いだスマートフォンで「トーク設定」で「トーク履歴をインポート」を選びます。

詳細は、以下のLINEのオンラインヘルプを参照してください。

▶ <http://help.line.me/>



トーク履歴のバックアップとインポートは「トーク設定」で行います(左図)。バックアップデータの保存先は、クラウドストレージなどが選択できます。メールに添付して送ることも可能です。

その他のSNSの引き継ぎ方法

Facebook、Twitter、Instagramのアカウントは、すべて同じ方法で引き継げます。VAIO Phone Aにそれぞれのアプリをインストールしたあと、引き継ぎたいアカウントでログインします。これで手続きは完了です。パスワードを忘れた場合は、登録したメールアドレスなどが分かっていたら、パスワードのリセットや再発行が可能です。



Instagramのログイン画面。既存のアカウントを引き継ぎたい場合は、画面最下部の「すでにアカウントをお持ちですか？ログインしてください」の部分を選択します。

## デュアルSIM・デュアルスタンバイのメリット

VAIO Phone Aの大きな特長は、「デュアルSIM・デュアルスタンバイ(DSDS)」に対応していることです。2枚のSIMカードを同時に端末に装着できるだけでなく、両方のSIMカードで常時待ち受けが可能となっています。

DSDSはさまざまな活用方法が考えられます。例えば、大手通信キャリアの音声通話用のSIMカードと低価格のデータ専用SIMカードを組み合わせれば、通信料を抑えながら、通話も通信も余裕を持って利用できます。

また、VAIO Phone Aなら、1台の端末で2つの電話番号を切り替えながら使用することも可能です。従って、ビジネスとプライベートで電話番号を使い分けるといった用途にも向いてい

るといえるでしょう。

VAIO Phone Aは、DSDSのための設定機能も豊富です。まずデータ通信の場合と音声通話の場合それぞれで、優先するSIMカードを設定できます。また端末に表示されるSIMカードの名前やカラーの変更が可能ですので、どちらのSIMカードに着信したかを、瞬時に判断できます。DSDSを使いこなせば、VAIO Phone Aの可能性はさらに広がります。

### microSDカードの使用について

nanoSIMとmicroSDカードの同時利用はできません。microSDカードを利用する場合は、microSIM 1枚のみが利用可能となります。

## デュアルSIMだからできる組み合わせ

大手通信  
キャリアの  
SIMカード

+

MVNOの  
SIMカード

MVNOのSIMカードは低価格が魅力ですが、音声通話料金は従量制のプランが多く、電話をかける機会が多い人はかえって割高になることもあります。一方大手通信キャリアのSIMカードは、基本料金は高めですが、定額で通話が可能なお得な通話プランが用意されています。VAIO Phone Aなら両方を装着し、データ通信と通話で使い分けることができるので、料金を低く抑えられます。

仕専用の  
SIMカード

+

プライ  
ベート用の  
SIMカード

仕事で使う電話番号とプライベートで使う電話番号は、できれば分けたいものです。しかしそのためには通常、2台の携帯電話を持つ必要があります。VAIO Phone Aでは2枚のSIMカードを装着することで、1台で2つの電話番号を使い分けすることができます。また、それぞれのSIMカードの名前やカラーの変更が可能ですので、着信時に、どちらの電話番号にかかってきた電話かを確認できます。

## デュアルSIMの設定方法

VAIO Phone Aには、複数のSIMカードを快適に利用するための、さまざまな機能が搭載されています。ここでは基本的な設定方法を解説します。カスタマイズして、デュアルSIMをスマートに使いこなしましょう。

### 1 「設定」を開き「SIMカード」をタップする



アプリ一覧から歯車アイコンの「設定」を選択し、「無線とネットワーク」にある「SIMカード」をタップします。

### 2 「SIMカード」の設定画面が開く



「SIMカード」に関する設定画面が開き、装着している2枚のSIMカードが確認できます。SIMカードの名前の右のボタンをタップすると、そのSIMカードの使用を停止することができます。

### 3 データ通信で優先するSIMカードを選択する



「優先SIM」の「モバイルデータ」をタップすると、データ通信で優先するSIMカードを選択するダイアログが表示されます。電話番号などを確認し、適当な方をタップしましょう。

### 4 通話で優先するSIMカードを選択する



「優先SIM」の「通話」をタップすると、音声通話で優先するSIMカードを選択するダイアログが表示されます。データ通信の場合とは異なり、「その都度確認」という項目も用意されています。なお優先するSIMカードを選択しても、着信は常にどちらでも可能です。

#### 「その都度確認」の場合の発信方法

「その都度確認」を選択した場合は、電話の発信時に、どちらのSIMカードを使用するかを確認するダイアログが表示されます。

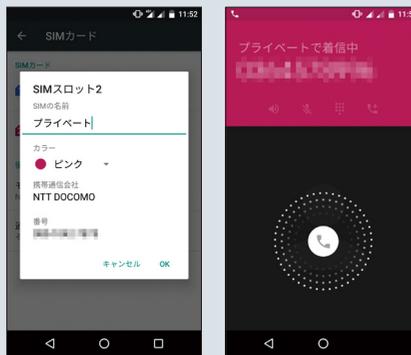
#### SIMカードの名前やカラーはカスタマイズ可能

取り付けたSIMカードの名前は、初期状態では通信キャリア名になっており、区別が付きにくい状態となっています。ただし、この名前は変更できるので、わかりやすいものに覚えておくといいでしょう。「設定」の「SIMカード」の画面で、「SIMカード番号」の部分をつ

前を変更するダイアログが表示されます。また、このダイアログでは、カラーを変更することも可能です。設定した名前とカラーは、電話の発信の画面に反映されます。着信時には、どちらのSIMカードに着信したかを容易に判断できるというわけ



SIMカードの名前は変更可能です(左図)。区別しやすいものに変えておきましょう。またカラーの変更もできます(右図)。プルダウンメニューから、適当なものを選びま



名前を「プライベート」に、カラーを「ピンク」に変更しました(左図)。変更内容は電話の発信時や優先SIMの選択画面に反映されるので(右図)、どちらのSIMカードを使用しているかを瞬時に判断